



【日本気象協会からのお知らせ】

2018年2月2日
一般財団法人 日本気象協会

国際スマートグリッド EXPO にて、 「電力ビジネスにおける気象ビッグデータの活用」の特別講演を行います

一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：石川 裕己、以下「日本気象協会」）は、2月28日（水）から3月2日（金）にわたり東京ビッグサイトで開催される「国際スマートグリッド EXPO」にて、『電力ビジネスにおける気象ビッグデータの活用』と題した特別講演を行います。

<特別講演概要>

○講演場所：東京ビッグサイト 会議棟内

http://www.wsew.jp/RXJP/RXJP_JREW/documents/2018/jp/SEWjp_2018_conference_venue_list_1207.pdf

○日時：2018年3月2日（金）9:30～12:00

○セッション名：エネルギー分野への AI・IoT 導入事例（SG-S3）

○詳細情報：<http://reed-speaker.jp/Conference/SE/2018/detail/?id=SG-S3&gid=12&lang=jp>

○受講料：無料（事前申込制）

○受講事前申込：<https://contact.reedexpo.co.jp/expo/FC/?lg=jp&tp=con&ec=NEW>

○日本気象協会による講演 10:25～11:10（45分間） ※当日の進行で前後する可能性があります

・講演タイトル：電力ビジネスにおける気象ビッグデータの活用

・講演者：日本気象協会 事業本部 環境・エネルギー事業部 部長 小玉 亮

・講演内容：

気象ビッグデータは、AI や IoT などの最新技術との親和性が高く、エネルギー業界における新たな価値創造のためのキーファクターです。本講演では、高度なデータ解析技術を活用した電力需要予測システムなど、日本気象協会の最新の取組みについて紹介します。

※特別講演の会場は、「国際スマートグリッド EXPO」会場内にあります。

そのため、お手数をおかけしますが「国際スマートグリッド EXPO」の来場事前申込みと特別講演の事前申込みの2種類をお願いいたします。

<国際スマートグリッド EXPO 概要>

○名称：第8回 国際スマートグリッド EXPO

○主催：リード エグジビション ジャパン株式会社

○会場：東京ビッグサイト

（〒135-0063 東京都江東区有明3丁目11-1）

○会期：2018年2月28日（水）～3月2日（金）10:00～18:00（最終日のみ17:00まで）

○詳細情報・公式Webサイト：<http://www.smartgridexpo.jp/>

○入場：無料（事前申込制）

○来場事前申込：<https://contact.reedexpo.co.jp/expo/FC/?lg=jp&tp=inv&ec=SGE&em=web>



(2018/03/07 追記)

<講演報告>

2018年3月2日(金)に上記の国際スマートグリッドEXPOにて「電力ビジネスにおける気象ビッグデータの活用」と題した講演を行いました。同展示会は、世界最大級のエネルギー総合展となります。

講演内容としては、気象とエネルギーの関係を解説し、エネルギー分野で気象ビッグデータとIoTで集積される家電、自動車、社会の様々なデータをAIで解くことにより、大きな社会的変革を起こせる可能性があることを説明しました。

日本気象協会では、社会の様々な分野での気象予測の高度利用を通して、次世代の超スマート社会の実現を目指しています。

